



From Hand to Heart

サガン手話

佐賀県手話サークル連絡協議会

(事務局) 〒840-0842

佐賀県佐賀市多布施 1-5-16 南里会長宅

(今回発刊担当) 伊万里手話サークル



左手連副会長 富田 芳次郎

みなさん、日々の手話活動お疲れさまです。

去る6月29日、九州手話サークル連絡協議会主催リーダー研修会が武雄市で開催されました。県内からたくさんの参加をいただき有り難うございました。参加者は一般研修が33人、幹部研修が21人、合計54人でした。自分のサークルだけの狭い世界にとどまっていると、マンネリ化し空気がよどむような気がしませんか？心も技術も沈滞するように思います。それを振り払うには、他のサークルとの情報交換や県内外の研修会に参加し、自分の心やサークルに新鮮な風を吹き込むことが必要です。今回参加された人たちは、それを感じとって頂いたと思います。準備をしていただいた武雄手話の会のみなさん、お疲れさまです。そして、有り難うございました。

幹部研修に参加して

(伊万里 松尾えり子)

何度かリーダー研修会に参加したことはありましたが、幹部研修としての参加は初めてでした。手話を学んで早19年目になりますが、九州での3団体の活動の歴史、流れを知る事ができてとても良かったと思います。いくつか知っている話題や活動の様子も、確認することができ改めて人と人とのつながりや支え合いがいかに大切であるかを感じる研修でした。相手を知り、認め合い助け合ってこそ自分がある事も感じる事ができたように思います。私もサークルの役員や会員のみんに支えられているんだなあと、振り返って考えさせられました。だからこそ、私にできる事を自分らしく協力し合っ、サークルを盛り上げて楽しくして続けていきたいと思いました。また、聴覚障害者の方が「サークルに行きたい」と思って頂けるような、手話の技術だけではなくサークルでありたいと思います。聞こえない人も聞こえる人も互いに認め合う関係を強くして活動をこれからも続けていこうと思います。研修会の役員の皆様ありがとうございました。

一般研修に参加して

(伊万里 清田大輔)

午前中は「魅力ある手話サークル」というテーマで講演がありました。黒髪山少年自然の家での話や息子さんの話、最近はことばがぞんざいになっているとの話をされ、とてもおもしろく引き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。午後からはグループに分かれてサークルの現状や悩み等を出し合いました。どこのサークルも色々な悩みを持っていて話し合う時間が足りなかったようでした。当日、少しでも手話を覚えたいと思って通訳ばかりを見てしまい、勉強の場と話を聞く場の違い、気をつけなければいけないと反省しました。



さがネットで、伊万里手話の会の活動の様子がのぞけま〜す。haso (副島さん) のHPです。今、工事中なのでもう少し待って下さいね！(美人揃い〜、ウソですう！)暑い日が続きます。お体、お大事に。



HOT コラム

最近、「手話はスポーツにチョット似ている」とおもうことがある。例えば、野球。練習しなくても人数がそろえば一応試合はできるが、練習せずにレベルの低い試合に勝ってもあまり感動しないし、すぐに飽きてしまう。少し練習してレベルの高い試合をすると、もっと練習してそんな試合に勝ちたいと思う。自己流の練習では、技術はなかなかレベルアップしない。辛いときもあるが、目標を持った練習はそれなりに楽しい。そして楽しく練習をするには良い仲間が必要だ。その結果、勝った時の感動はひとしおだろう。手話は勝ち負けじゃないけど、お互い伝えたいことが十分に伝わり理解できたかどうかで考えることができる。もっと大きな感動を求めて、仲間と共に楽しく練習を続けていきたい。(K・S)

